

令和2年 第1回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会

第1回定例会が開催されるに当たりまして、令和元年第4回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

学校教育施設の整備
について

はじめに、学校教育施設の整備について申し上げます。
小中学校防災力向上事業として島松小学校、恵み野小学校、恵庭中学校、恵北中学校、柏陽中学校の体育館におけるLED照明機器の設置及び太陽光発電設備並びに蓄電池設備の整備が完了し、教育活動の環境整備が図られるとともに、災害時における収容避難所として停電に対する一定の電力の確保が可能となりました。また、平常時においても電力消費の低減が図られるなど再生可能エネルギーの導入によって、防災力向上と温室効果ガス排出抑制の両面が図られることとなりました。

ICTの教育環境の整備
について

次に、ICTの教育環境の整備について申し上げます。
中学校におけるパソコン教室機器更新につきまして、恵北中学校と恵み野中学校にそれぞれ整備が完了し、タブレット化したところがあります。

小中連携教育の推進
について

次に、小中連携教育の推進について申し上げます。
小・中学校9年間を見通した教育活動を推進するため、恵庭市小中連携教育推進委員会の今年度3回目の合同会議を2月4日に開催したところがあります。市内全校の担当者が参加して、今年度の取り組みを整理するとともに、来年度に向け各プロジェクトごとに確認、情報の共有を図ったところがあります。

学力・体力向上推進会議
について

次に、学力・体力向上推進会議について申し上げます。
平成30年度に設置した恵庭市学力・体力向上推進会議において、

	<p>委員の皆さんから児童生徒の学力及び体力の向上を目指して、様々なご意見をいただいております。今年度3回目の会議を2月14日に開催し、来年度に向けて予算や取り組み内容などについて議論していただいたところであります。</p>
<p>社会科副読本の改訂版発行について</p>	<p>次に、社会科副読本の改訂版発行について申し上げます。</p> <p>新年度から小学校において新学習指導要領が全面实施されることにあわせて、社会科副読本の改訂版の編纂作業を進めてまいりました。</p> <p>3月下旬には納品される予定で、4月からは小学校3、4年生の社会科において新しい社会科副読本を使用して学習することができることとなります。</p>
<p>一日防災学校について</p>	<p>次に、一日防災学校について申し上げます。</p> <p>昨年度より児童生徒に対する防災教育の一環として一日防災学校を実施しており、今年度は柏陽中学校に続いて、12月7日に恵庭中学校において地域や保護者の方にも参加いただきながら実施いたしました。東日本大震災を体験された文部科学省の長田徹氏による防災講話や炊き出し訓練などを通じ、生徒の防災意識の向上を図るとともに地域とともにある学校づくりの推進に努めたところであります。</p>
<p>教職員のウィンターセミナーについて</p>	<p>次に、教職員のウィンターセミナーについて申し上げます。</p> <p>教職員の資質向上を図るため、今年度も冬季休業期間中の1月7日から延べ3日間に亘り、ウィンターセミナーを開催いたしました。</p> <p>「特別支援教育」、「ふるさと教育」、「プログラミング教育」、「電子黒板の活用」の各テーマ別に講座を設け、他管内からの参加者を含め多くの教職員に研修していただいたところであります。</p>

子どもたちの体験活動について

次に、子どもたちの体験活動について申し上げます。

子どもたちがさまざまな体験活動を通して興味・関心を持ち、夢を育むことを目的に、「恵庭子ども塾・体験のススメ」や「公民館・みんなで楽しむクリスマスピアノコンサート」、「かしわのもり・クリスマスを楽しもう」などの事業を開催し、いずれも多く参加があり、好評を得たところであります。

新成人のつどいについて

次に、新成人のつどいについて申し上げます。

社会人の仲間入りをする新成人を祝福・激励するため、1月12日に「新成人のつどい」を開催し、482名の新成人が参加したところであります。また、式典終了後に行われた「はたちの広場」では、出身中学校ごとに記念撮影を行うなど交流を深め、新成人として節目の1日になったところであります。

藤枝市との連携事業について

次に、静岡県藤枝市との連携事業について申し上げます。

恵庭市の友好都市であります静岡県藤枝市より、中高生でつくる「藤枝茶(ちゃ)楽(がく)研究部」の高校生3名が12月21日から3日間、恵庭市を訪れ、RBパークに設置している青少年宿泊研修施設で開催した「恵庭子ども塾」において参加した子どもたちに、藤枝市の特産品であるお茶の歴史の紹介や緑茶の淹れ方講座を開きました。また、生涯学習施設・かしわのもりにおいても緑茶のサービスを行い、恵庭市民に藤枝茶の魅力を広めていただいたところであります。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

1月15日から2月20日まで、お茶の水大学サイエンス&エデュケーションセンターからの貸出を受け、「海の恵みをいただきます」巡回展を、図書館本館及び高校や小学校図書館にて実施いたしました。

多くの市民や児童生徒が目にとめ、海の生き物や海産物についての興味・関心を高めるとともに食育の機会としました。

また、1月31日に学校司書と図書館司書の合同研修会を実施し、地元の紙芝居作家、高田(たかた)弘子(ひろこ)氏や北海道紙芝居研究会「かぜるん」の方を講師に迎え、紙芝居について学ぶ機会としました。

市立図書館の環境整備について

次に、市立図書館の環境整備について申し上げます。

昨年7月から12月までを工期としておりました、図書館本館空調設備機器改修工事が終了し、閲覧室をはじめ、おはなしの部屋や休憩コーナーなど全館が暖かくなり、来館者の読書環境の改善を図ることができました。

郷土資料館事業について

最後に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館では、今年4月に白老町にオープンいたします国立アイヌ民族博物館のPR展として「ヤヨペヨペ」を11月16日から12月15日まで開催いたしました。また、令和元年中に市民の皆様より寄贈いただいた資料を展示する「新収蔵資料展」を1月4日から30日まで開催するとともに、大正時代からのひな人形を展示する「ひな人形展」を2月8日から3月15日まで開催しており、好評をいただいているところであります。

以上、令和元年第4回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。